

令和4年度における 講義実例と 第1部講義資料

徳島大学	104
岐阜大学	128
横浜市立大学	141
山形大学	157

厚生労働省では、モデル講義案（標準例）を踏まえ、希望する大学医学部に対して講師派遣等を行い、労働法講義の実施を支援しています。

本項では、令和4年度に実施した講義の一部について、実際に講義に講師が使用した資料を掲載した上で、事例として紹介していますので、自大学での労働法講義実施に当たっては是非参考にしてください。

講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

徳島大学

令和4年10月14日(金) 9:45~11:52 対面開催

講師：河野恵美子先生(大阪医科薬科大学 一般・消化器外科)

坂東智子先生(徳島市医師会)

前川宙貴先生(天満法律事務所)

3年生対象

110名参加

時間(所要時間)	講義の展開	参照先
9:45~ (15分)	機器等の最終確認、講義概要説明、アンケート案内、資料確認等	
10:00~ (3分)	講師紹介	
10:03~ (22分) 【説明(第1部)①】	講師 河野恵美子先生(大阪医科薬科大学) 講義テーマ 「医師の働き方改革 ～よりよい医療を目指した未来志向の取り組み～」	P77~90
10:25~ (25分) 【説明(第1部)②】	講師 坂東智子先生(徳島市医師会) 講義テーマ 「徳島県の勤務医支援 ～徳島大学病院を中心として～」	P105~127
10:50~ (15分)	休憩	
11:05~ (35分) 【説明(第2部)】	講師 前川宙貴先生(弁護士) 講義テーマ「労働法講義」	P176~188
11:40~ (10分)	質疑応答	
11:50~ (2分)	アンケート回答のお願い	



徳島県の勤務医支援
～徳島大学病院を中心として～

徳島県医師会男女共同参画委員会委員
伊月健診クリニック勤務
坂東智子

講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

演者の経歴

- 1979年 徳島大学医学部医学科卒業
- 同年 徳島大学医学部附属病院医員(研修医)第一内科
- 1980年 香川県立津田病院内科医師
- 1981年 国立療養所徳島病院内科医師 (現 独立行政法人国立病院機構徳島病院)
- 1988年 医療法人小川内科クリニック勤務
- 2002年 北佐古クリニック開設
- 2009年 伊月健診クリニック勤務

学位・専門医等

- 1987年 医学博士(徳島大学)
- 1992年 日本医師会認定産業医
- 2005年 総合内科専門医
- 現 徳島市医師会副会長 青藍会副会長 徳島県医師会男女共同参画委員会委員
徳島県医師会保育支援委員会委員

内容

- 働き方改革とは～徳島県の医療状況～
- 徳島県における医師養成課程 (臨床研修と専門研修)
主に徳島大学病院において
- 徳島大学病院における育児・介護・両立支援制度
- 医局における取り組み
- 徳島県内女性医師支援事業

医師の働き方改革の基本理念

医師の働き方改革では「地域医療の継続性」と「医師の健康への配慮」の2つを両立することが重要である。

医師の働き方改革と医療勤務環境の改善は、

- 働く医師のモチベーション
- 医療の質の向上と安全の確保
- 医業経営の安定

につながる

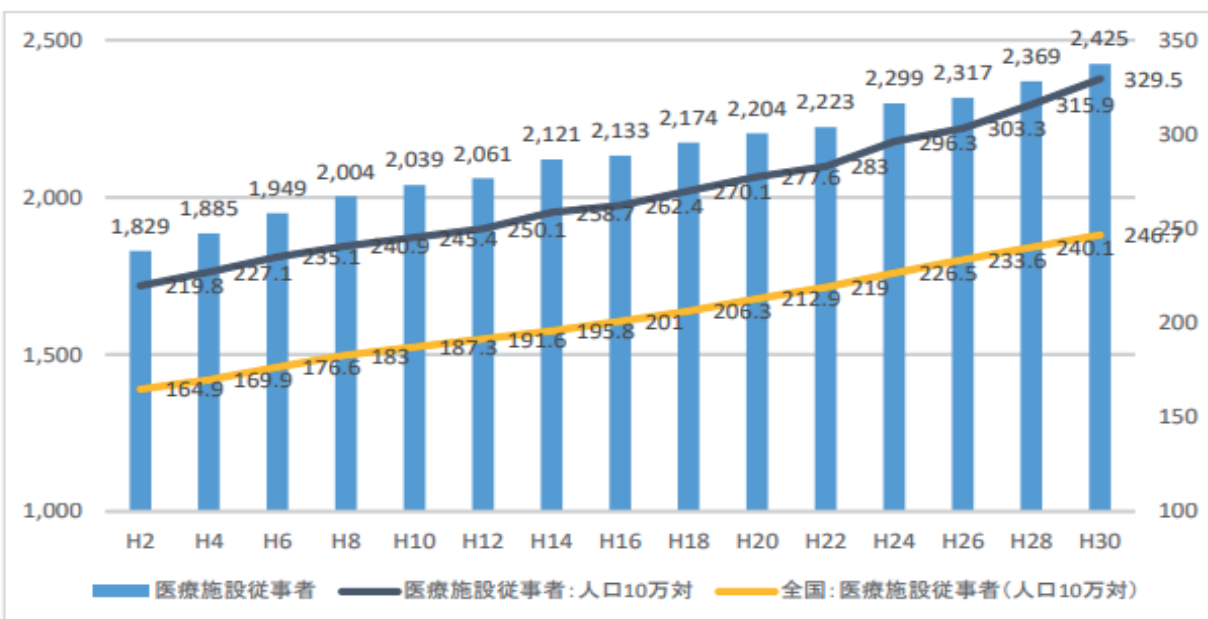
講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

労働時間短縮に向けた取り組み

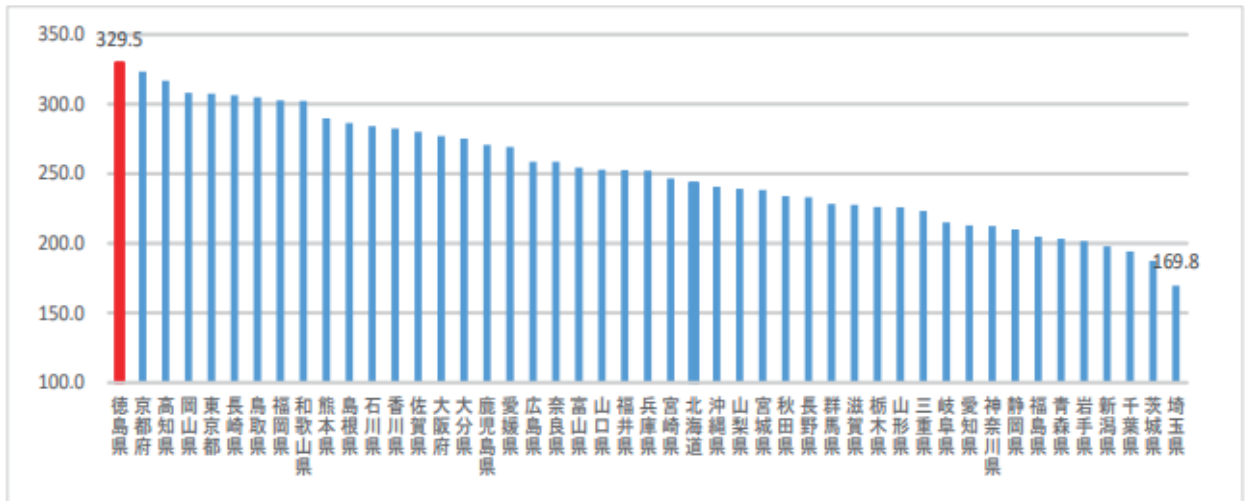
- 多様な働き方への理解（ダイバーシティ）と勤務体制
- 人員確保及び多職種連携
- タスク・シフト/シェア（看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、医師事務作業補助者）
- 中間管理者含めた意識改革
- 情報共有・コミュニケーション（IT・AI活用）

■ 本県の医療施設従事医師数の年次推移



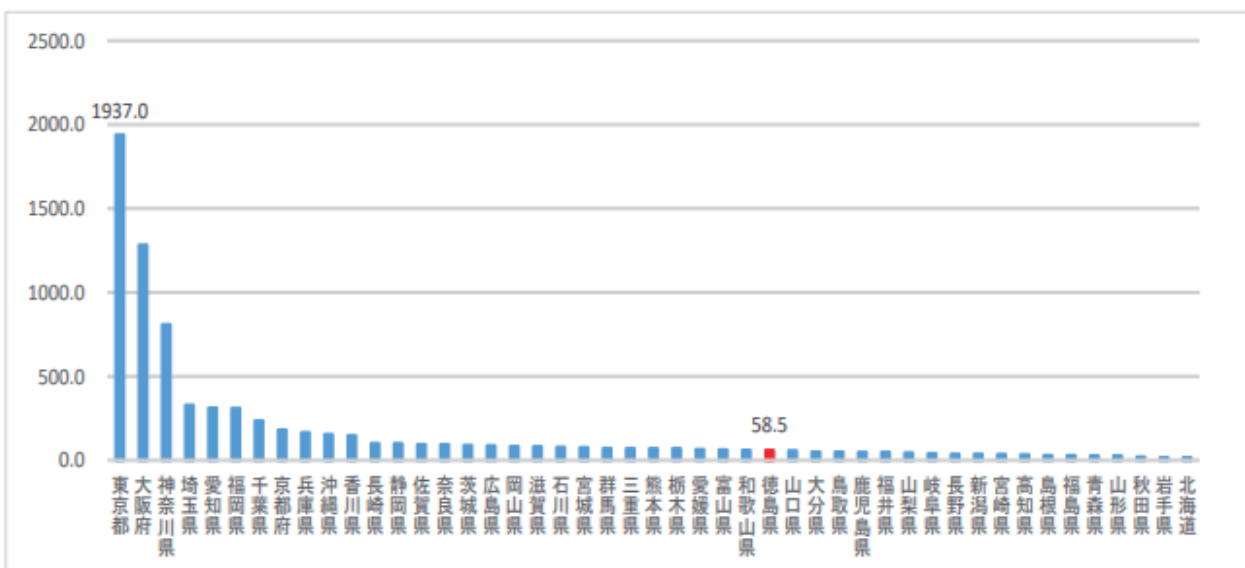
資料：厚生労働省「H30医師・歯科医師・薬剤師統計」

■ 都道府県別医療施設従事医師数（人口10万対）



資料：厚生労働省「H30医師・歯科医師・薬剤師統計」

■ 都道府県別医療施設従事医師数（面積100km²あたり）



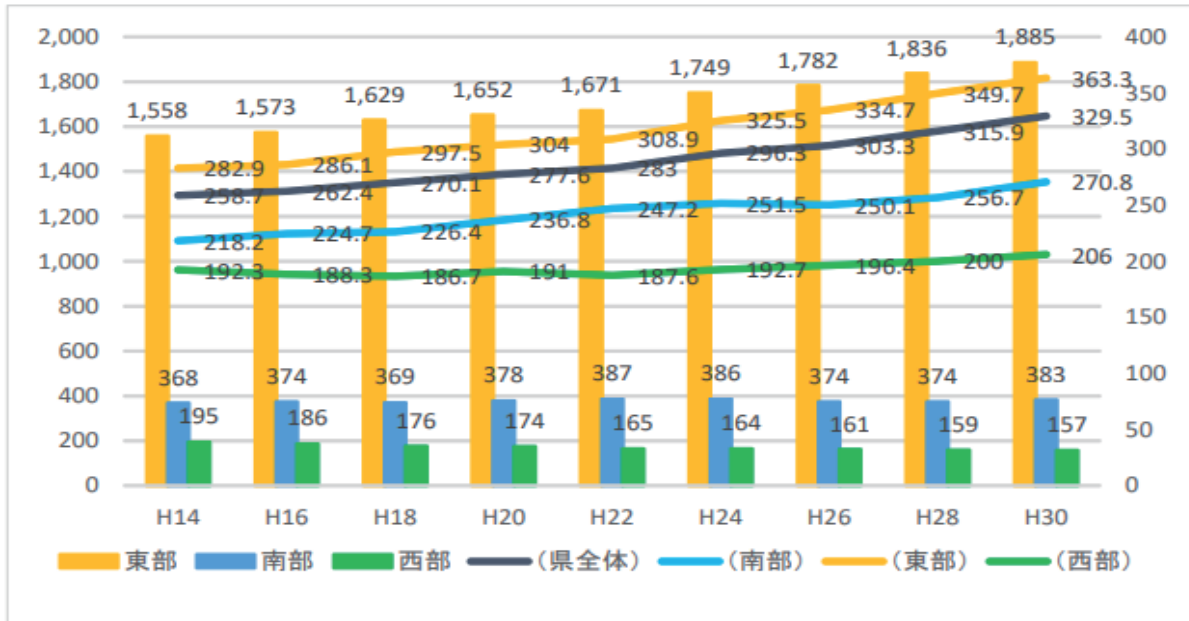
資料：厚生労働省「H30医師・歯科医師・薬剤師統計」

面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

講義実例 7 (徳島大学)

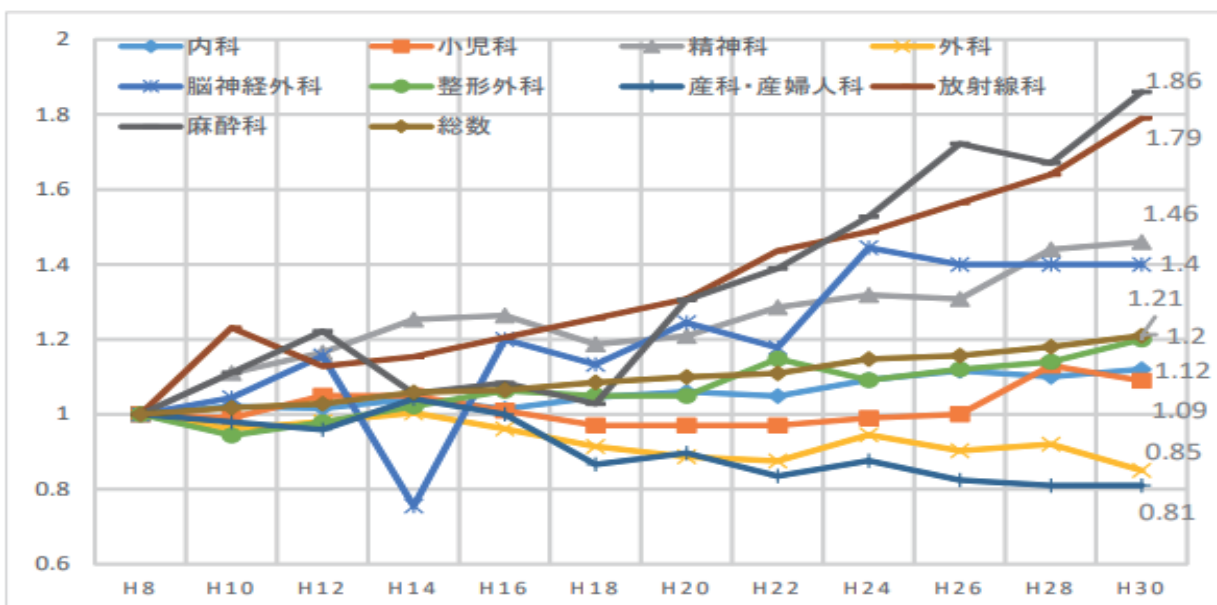
第1部講師：坂東智子先生講義資料

■ 圏域ごとの医療施設従事医師数の推移

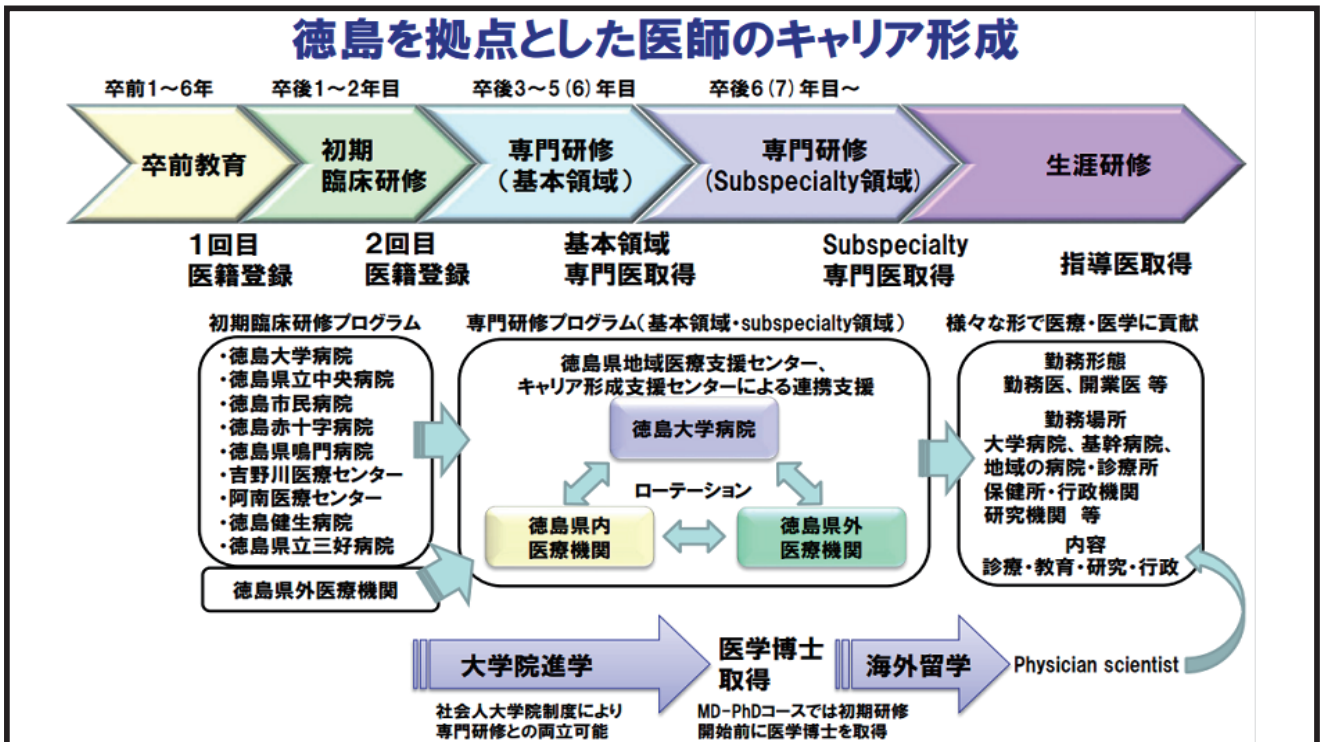
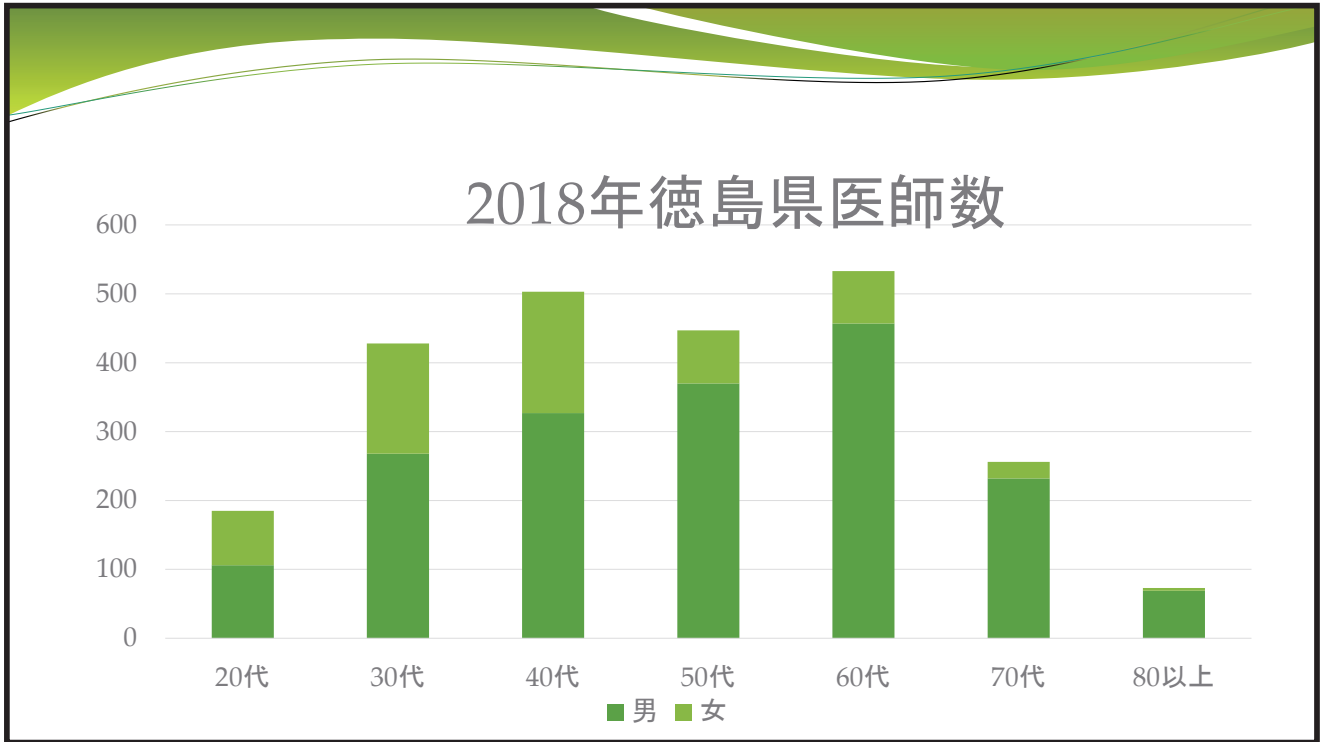


資料：厚生労働省「H30医師・歯科医師・薬剤師統計」

■ 主たる診療科別医療施設従事医師の年次推移（平成8年を1.0とした場合）



資料：厚生労働省「H30医師・歯科医師・薬剤師統計」



徳島大学病院卒後臨床研修センター 臨床研修の特徴

- **Only One**の研修 “オーダーメイドローテーション”
- 専門医研修や卒前教育とも連携している **全国に及ぶ協力病院**
- 地域医療研修（徳島県内）のさらなる充実
- **Version up**する大学病院研修
- **何でもサポートシステム**
- **出産・育児の実績**

徳島大学病院卒後臨床研修センター

研修医待遇

- 身分 有期雇用職員
- 勤務時間 1日 7時間45分勤務（午前8時30分～午後5時15分）
- 休日 毎週土曜・日曜、国民の祝日、年末・年始
- 休暇 有給休暇21日（採用日に5日、さらに6ヶ月継続勤務後5日
さらに6ヶ月継続勤務後11日）、特別休暇3日
- 保険等 全国健康保険協会管掌健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に加入

臨床研修期間

- 休止の理由：傷病、妊娠、出産、育児、その他の正当な理由
- 休止期間の上限：2年を通じて90日以内

救急研修

- 徳島大学病院救急集中治療部
交代制（呼び出し、予定外残業なし）
3～4回／月夜勤（夕～朝）1～2回休日当直（朝～朝）
当直明けは完全な休養日
- 徳島県立中央病院
当直 4回／月 救急科研修中は5回／月
- 徳島赤十字病院
当直 4回程度／月
当直明けは午前中の勤務

専門研修

カリキュラム制への対応（専門医制度整備指針第三版2020年2月抜粋・要約）

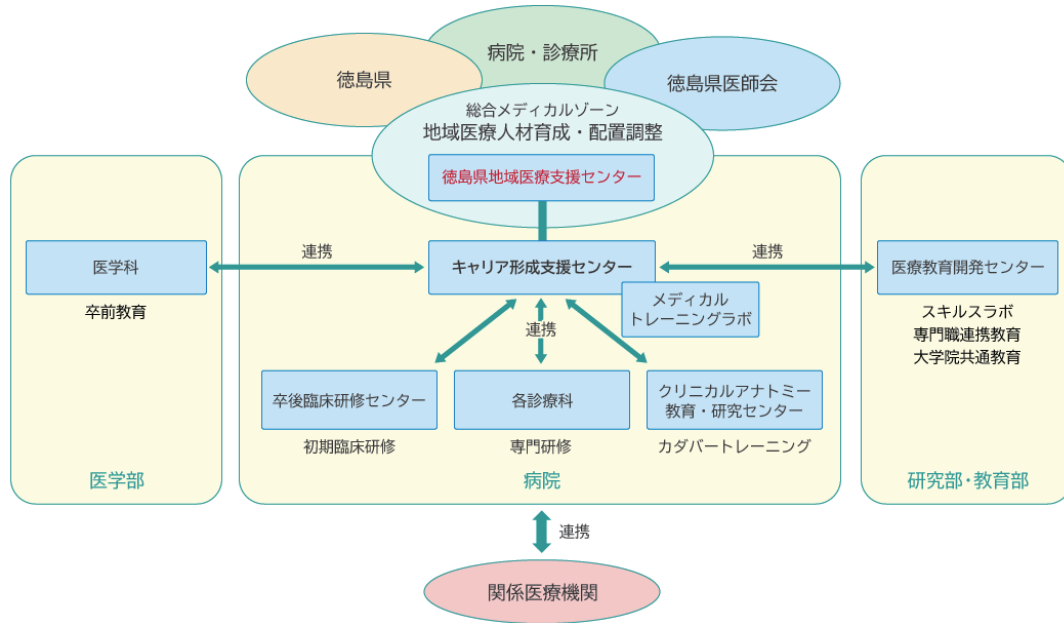
ii. 研修カリキュラム制

- カリキュラム制を選択した専攻医の場合にも、研修プログラム制と同等の到達目標を達成した段階で専門医試験の受験資格が与えられるものとする。
- 専攻医登録後、研修プログラム制で必要とされる研修期間以上の期間の研修を必要とする。研修年限の上限については領域ごとに別途定める。
- 以下の場合には、研修プログラム制と同等の当該分野全般にわたる症例を経験し専門医育成の教育レベルが担保されることを条件に柔軟な研修施設選択や研修期間の延長ができるような対応を行う。
 1. 義務年限を有する医科大学卒業生、地域医療従事者（地域枠医師等）
 2. 出産、育児、介護等のライフイベントにより、休職、離職を選択する医師
 3. 海外・国内留学する医師
 4. タブルボードを希望する医師
 5. その他領域学会と機構が認めた相当の合理的な理由な場合

講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

徳島大学における医師のキャリア形成支援組織



地域医療支援センター運営事業（概要）

地域医療を担う医師の「キャリア形成支援」や「医師の配置調整」など、本県の医師確保対策を総合的に行うため、県が徳島大学病院に委託し、県医師会等関係機関との連携による「徳島県地域医療支援センター」を新たに設置し、本県における地域医療の安定的な確保を図る。

平成23年11月1日設置

総合メディカルゾーン本部

徳島県地域医療支援センター

地域医療支援センター長

副センター長

副センター長

副センター長

担当職員
(医師・事務)

徳島大学病院に委託

企画委員会
※中核病院等の
実務担当者

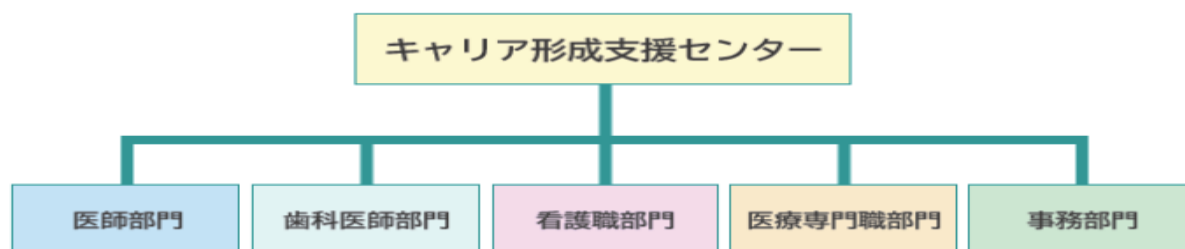
◆地域医療支援センター運営会議
(中核病院、市長会、町村会、県医師会 等) ※病院長クラス

センター機能

- ① 医師のキャリア形成支援
- ② 地域医療に関する調査・分析
- ③ 医師の配置調整
- ④ 医師確保対策
- ⑤ 総合相談窓口・情報発信
- ⑥ 地域医療関係者との意見調整

徳島県地域医療支援センター 専門研修相談窓口

- 専門研修プログラムの具体的な内容についての相談・質問について各診療科の専門研修担当者が対応
- 担当者はキャリア形成支援センター医師部門・徳島県地域医療支援センター共通（詳細はホームページ参照）



キャリア形成支援センターは、医師、歯科医師、看護師・助産師、医療技術職員および事務職員の生涯研修に関する業務連携を行い、キャリア形成の円滑な実施を図ることを目的として、平成22年12月に設置されました。

当センターは医師部門、歯科医師部門、看護職部門、医療専門職部門、事務部門の5つの部門で構成され、各部門がそれぞれに関係する専門職のキャリア形成を支援するとともに、部門間の連携によるチーム医療教育の推進もはかっています。

この中で医師部門は、医学部教育支援センター（卒前医学教育）、卒後臨床研修センター（初期臨床研修）、医歯薬学研究部医療教育開発センター（スキルスラボ、専門職連携教育）、徳島県地域医療支援センター（地域医療人材育成）ならびに徳島大学病院の各診療科や関係医療機関と連携を図りながら、専門研修を含めた医師のキャリア形成支援に取り組んでいます。

講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

徳島大学における支援制度



徳島大学
AWAサポートセンター

- HOME
- About
AWAサポートセンターについて
- Diversity
ダイバーシティ推進
- Research & Career
研究支援・人材育成
- Work-life balance
ワークライフバランス
- Library
あわさほ文庫
- Activities
活動報告
- e-learning
セミナー動画
- ※ID・パスワードは
AWAサポートセンターに
お問い合わせ下さい。
- AWAサポートセンター
10周年記念誌

育児支援制度

		対象職員	期間・回数等
育児休業		3歳に満たない子を養育する職員	子が3歳に達する日までの間、申し出た期間
育児短時間勤務		小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員	1週19時間25分～24時間35分の5つの勤務形態のうちから選択
育児部分休業		小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員	勤務時間の始め 又は終わりに1日2時間の範囲内
特別 休暇	妻の出産	妻が出産する職員	入院の付添い等に要する期間内2日の範囲内
	育児参加休暇	妻が産休中で、当該出産に係る子又は小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員	期間中5日の範囲内
	保育	生後1年に達しない子を育てる職員	1日2回、それぞれすくなくとも30分
	子の看護	中学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員	子1人につき年5日、2人以上で年10日の範囲内 ※子の傷病、予防接種、健診の世話

なお、有期雇用職員は対象範囲等が異なります。
詳しくは各地区の人事課又は各部局総務担当係にお問い合わせください。

介護支援制度

		対象職員	期間・回数等
介護休業		家族の介護を行う職員	介護休業と介護部分休業の日数を合算して6月まで
介護部分休業			1日4時間以内、1時間単位
特別休暇	介護休暇		家族1人につき5日、2人以上で年10日

なお、有期雇用職員は対象範囲等が異なります。
詳しくは各地区の人事課及び各部局総務担当係にお問い合わせください。

両立支援

▶ パート医師（診療支援医師）制度

出産・育児等の理由で離職した女性医師に対し、勤務時間や勤務日数を柔軟に選択できるパート医師（診療支援医師）制度を設けています。

育児などとの両立を可能とし、最新の医療知識を身に付けながら本格的に職場復帰できるようサポートしています。

▶ 育児・介護のための就業制限等

次の場合には、育児・介護のための就業規則制限等を申し出、又は請求することができます。

- 小学校就学前の子の養育又は家族の介護を行う職員は、業務の正常な運営を妨げる場合を除き、深夜勤務の免除
 - 小学校就学前の子の養育又は家族の介護を行う職員は、所定労働時間を超える勤務の制限（1月に24時間、1年に150時間以内）
 - 3歳に満たない子を養育する職員は、業務の正常な運営を妨げる場合を除き、所定労働時間以外の業務を免除
- 各支援制度及び対象職員の範囲の詳細、その他の勤務軽減措置については、各キャンパスの人事課にお問い合わせください。

医局における取り組み

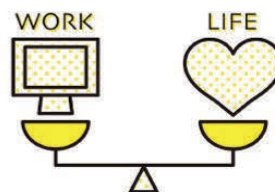
- 血液内科・内分泌代謝内科
- 麻酔科

講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

ワークライフバランス

- 血液内科はグループ制、内分泌代謝内科は土日当番制を採用し、仕事とプライベートの両立が可能です。
- ライフスタイルの変化に合わせて、産休・育休・時短勤務などの勤務形態、キャリア形成について相談可能です。



徳島大学麻醉科

- 子育て支援コースの3原則
 - ①当直待機なし
 - ②勤務時間は朝のカンファレンスから17:15まで
 - ③子供理由でドタキャン不問
 - 様々な勤務形態
 - 週4日勤務
 - 午前のみ
 - 残業なし、週2日午前のみ
 - 残業なし、週1回オンコール
 - 通常勤務、月8回オンコール
- コロナ禍では…

意識改革

医学生、研修医等をサポートするための会（徳島県医師会）

- 平成22年『ともに目指そう意識改革』～働きやすい職場にするために～
研修医 講演



- 平成30年『つたえる』

～共に生きる！人と人の支えを力にかえて！～

徳島県自治体病院として初めて**育休**をとった男性医師の講話
上司同僚の理解そして周囲に感謝の気持ちをこめて



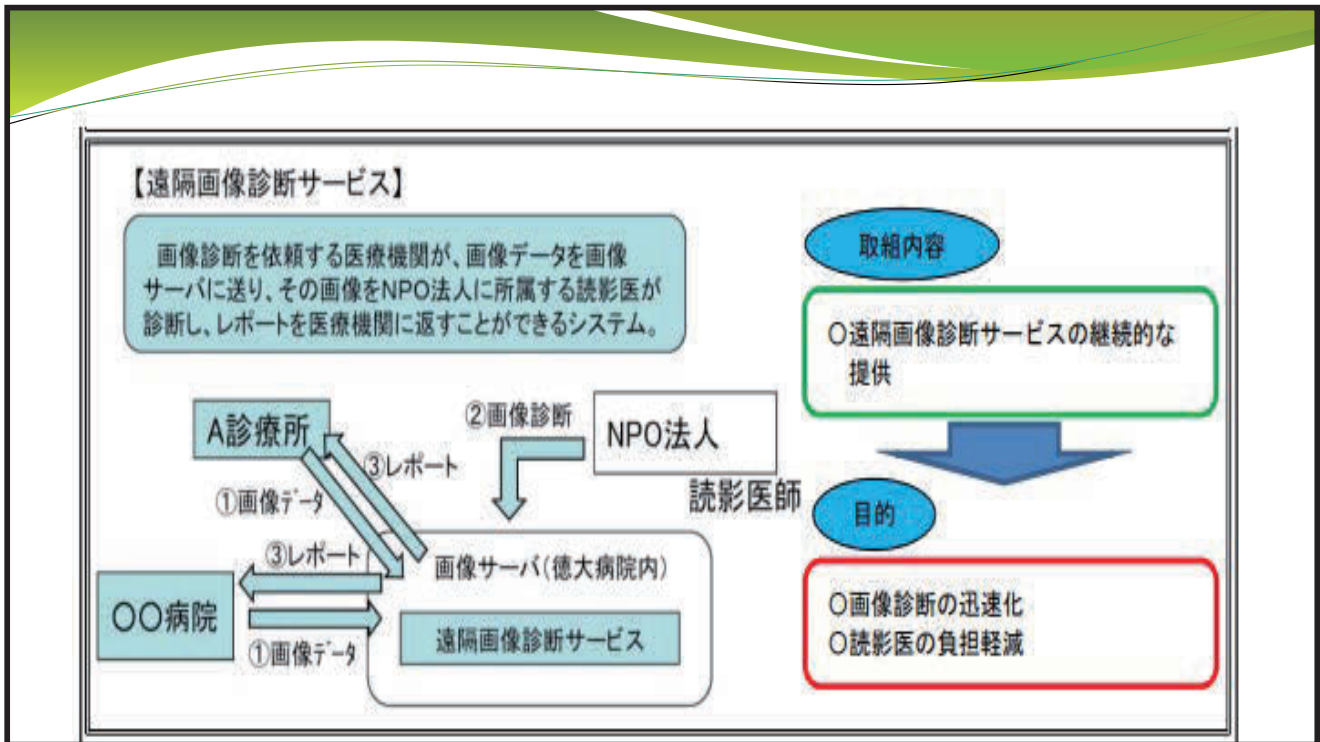
徳島県デジタル化 医療情報推進プロジェクト

- ①阿波あいネットの利用を促進する。
- ②阿波あいネットに機能拡充や改修を実施し、利便性を向上させる。
- ③遠隔画像診断サービスを継続して提供する。



講義実例 7 (徳島大学)

第 1 部講師：坂東智子先生講義資料

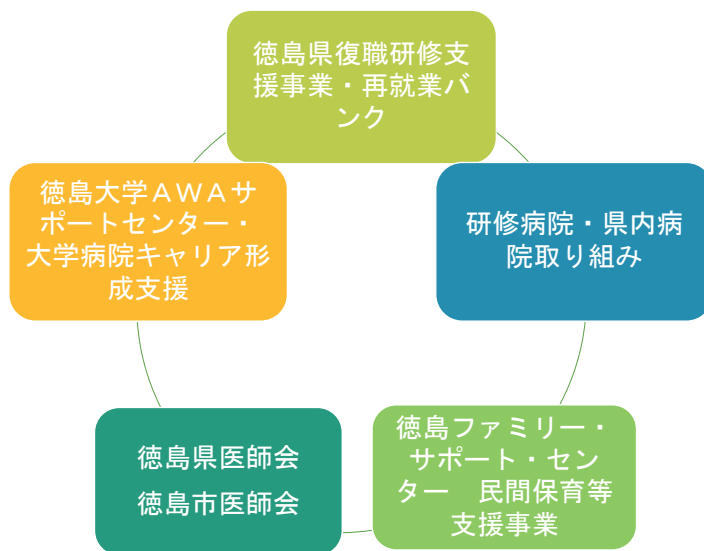


ある女性医師



- 25歳 卒業後徳島大学病院において初期臨床研修
- 27歳 循環器内科入局
同時大学院進学し30歳代で学位取得
- 33歳 循環器内科専門医
済生会熊本病院にて救急研修
- 35歳 香川県関連病院にて診療
結婚
- 36歳 出産 短期育休後復帰
院内保育所利用
日当直も

徳島県内女性医師支援事業



学長



男女共同参画推進室

推進室長：副学長（総務・財務）・事務局長
 室員：各学部長，大学院各研究部長，病院長，AWAサポートセンター長，室長が指名する職員（看護部長，AWAサポートセンター副センター長・部門主任1名）

連携

人事課
男女共同参画室



事業
実施母体

連携

連携

徳島大学
あゆみの森保育園
徳島ファミリー・サポート・センター

AWAサポートセンター

【併任】センター長1名・副センター長3名・教員18名
 【専任】特任教員1名・コーディネーター1名・事務職員2名

啓発広報
部門委員
(6名)

人材育成
部門委員
(6名)

ワークライフ
バランス支援部門
委員 (6名)

アドバイザー

理事・副学長
 大学院医歯薬学研究部長
 大学院理工学研究部長
 病院長
 病院看護部長

女性研究者支援

- 1 研究支援員の配置…実験補助 研究データの統計処理解析
- 2 メンター制度
- 3 女性職員休憩室「Rococo」の設置
- 4 子育て支援室「あわさぼキッズルーム」学内一時預かり保育
- 5 徳島大学Kids Club開催 (学内幼学童保育)
- 6 AWAベビーシッター制度
- 7 男性育児・家事推進セミナー (Zoom開催)
- 8 介護セミナー (Zoom開催)



蔵本女性職員休憩室Rococo

あわさぼキッズルーム



徳島大学Kids Club開催

AWAベビーシッター養成講座

徳島大学病院の女性医師支援

NPO法人 あゆみ保育園

大学病院敷地内に開設
月～金 7:45～18:30
早朝・延長保育あり

- 乳児から保育可
- 充実した設備
- 保育方針が素晴らしい

手作りの給食、おやつ
はだし保育
リズム体操



徳島県立中央病院 産休、育休、介護休暇など

- 常勤医師においては、公務員規定に準じて認められている。
- 育児休業：子が3歳（非常勤の場合は原則1歳）に達する日まで取得可能
- 育児短時間勤務：子が小学校就学前まで、短時間での勤務※が可能
（※勤務例：1日3時間55分、1日4時間55分、週3日、週2日半等）
- 部分休業：子が小学校就学前まで、1日最長2時間の休業が可能。
- 介護休暇：93日以内の取得が可能（6ヶ月間に3回の分割取得可能）
介護時間：3年間、1日最長2時間の休業が可能。

講義実例 7 (徳島大学)

第1部講師：坂東智子先生講義資料

院内保育所

- 徳島県立中央病院勤務枠：70名
- 徳島大学病院勤務枠：10名
- 保育時間：AM7時半からPM7時半
- 夜間保育あり：月、水、金、土（利用規約あり）平成26年4月1日より新保育所スタート
- 病児保育あり：平成27年8月よりスタート
- 一日に4人、一日1800円、他条件あり



徳島県内院内保育所 30か所

- 徳島赤十字病院（ぽんぽこ保育園）
- 徳島県鳴門病院
- 共に夜間保育有

病児病後児保育

徳島市 6カ所小児科
小松島市・石井町・北島町・藍住町
各1カ所

徳島県医師会 女性医師支援事業

年会費全額医師会が負担
保育料金25%off

- 女性医師相談窓口
- **保育支援**
 - ステラ（保育事業者）の利用支援ー保育&シッター&家事サービス
 - マミールーム（講演会・研修会においてお子様一時預かり）
 - 出産祝金
- 結婚支援
- **復職・転職支援**
- 日医との共催事業
 - 医学生・研修医等をサポートするための会（オンライン交流会）
 - 女性医師支援懇談会（Zoom開催）
- 広報活動

徳島市医師会女性医師支援事業

- Net Joy（徳島女性医師ネットワーク）HP
において情報提供
- キャリアアップセミナー（eラーニング）
- Net Joy Meeting（Zoom開催）



講義実例 7 (徳島大学)

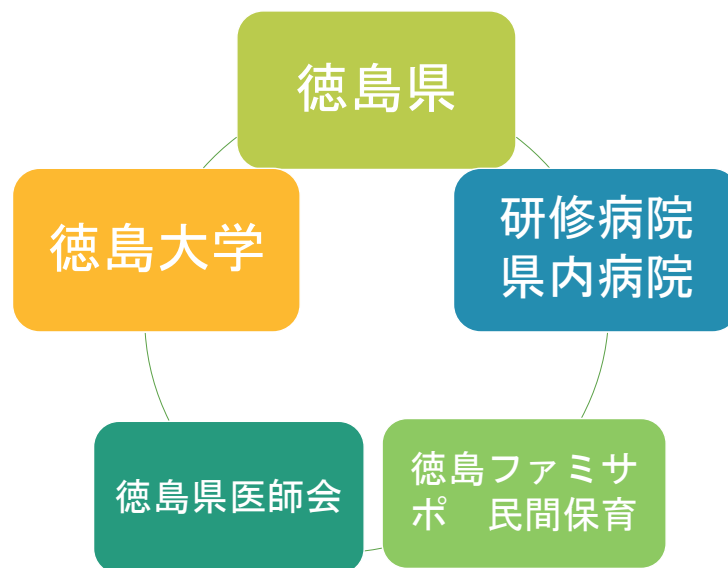
第1部講師：坂東智子先生講義資料


e-ラーニング講座

徳島市医師会キャリアアップセミナー（女性医師のための教育・学習支援）

第1章	小児超音波診断入門	森一博先生
第2章	POC心エコー図検査	徳島大学特任教授 山田博胤 先生
第3章	POC血管エコー検査	徳島大学特任教授 山田博胤 先生
第4章	腹部超音波検査	大久保病院 玉木克佳 先生
第5章	泌尿器科における超音波検査	徳島大学病院 津田恵先生
第6章	婦人科超音波の基本	徳島大学病院准教授 加地剛先生
第7章	運動器超音波診療	徳島赤十字病院 鈴江直人先生
第8章	神経診察の実際	徳島大学病院教授 和泉唯信先生
第9章	頸部超音波検査の実際	田岡病院 山崎真一先生
第10章	乳房超音波検査	徳島大学病院 井上寛章先生
第11章	皮膚科診療の基本	徳島県立中央病院 広瀬憲志先生
第12章	外傷初期診療	田岡病院 上山裕二先生

徳島県内女性医師支援事業





徳島県全体で働き方改革に取り組んでいます
一人一人の未来が輝きますように